



学校教育目標
「夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」

平成30年2月14日 No.37

雪と遊ぼう集会 2月9日（金）

先週の2月9日（金）は、元気保健委員会主催で、「雪と遊ぼう集会」が行われました。開催日まで、「もし、雪が足りなければ、反対に吹雪になったりしたらどうしましょう・・・」という天候の不安がありました。2月9日は、お天気も子どもたちに味方してくれて、よいコンディションで集会を行うことができました。

この集会は、雪に親しむ活動を通して、ふるさとの冬を存分に味わい、寒さに負けないたくましさを養うことをねらいとして行いました。

集会で活動する子どもたちの元気な声が、冬のグラウンドに響き、ねらいが達成された活動でした。その様子を写真で紹介いたします。

【種目1 全校そりリレー】

※ グラウンドの坂を使っのそりリレーです。運動会の赤組、白組に分かれて速さを競い合いました。



【種目2 雪上ドッチボール】

※ いつもは体育館で行っているドッチボールを雪の上で行いました。寒さを忘れて頑張りました。



【種目3 雪積み上げゲーム】

※ バケツに雪を入れて取り出し、それをできるだけ積み上げるゲーム。チームワークを生かして、楽しく活動しました。



郡市社会科研究発表会 2月1日(木)

報告が遅くなりましたが、2月1日(木)に森岳小学校を会場に、郡市社会科研究発表会が行われました。本校からは、3年、4年、5年生の子どもたちが参加しました。

発表者と発表題は次の通りです。

「地図記号のひみつ」	○年	○○	○○
「藤里の山調べパート3～素波里ダムの秘密～」	○年	○○	○○
「源義経について」	○年	○○	○○
「自動車の歴史」	○年	○○	○○
「白神山地について」	○年	○○	○○

発表した子どもたちは堂々と自分の研究の成果を発表することができました。また、発表のお手伝いをした子どもたちもしっかりと自分の仕事を果たしました。協力しながら発表するこの姿勢が朴瀬小学校の姿です。他校の研究発表からも多くのことを学んできた研究発表会でした。



【堂々と自分たちの調べたことを発表する子どもたち】

少しずつ春に向かって進んでいます。(2月全校集会の話)

2月7日(水)の全校集会で子どもたちに次の様なお話をしました。一部ですがお伝えします。

2月になりました。

2月は昔の月の言い方だと如月(きさらぎ)、英語ではFebruaryと言います。新しい学年になる4月まで残すところ52日間となりました。今の学年の勉強、残りしっかり頑張ってください。

さて、今の季節は「冬」ですが、実は暦の上ではもう「春」です。

いつから「春」になったか、知っていますか？実は、2月4日からです。

みなさん、2月3日に何しましたか？2月3日は節分で、豆まきをしたり、恵方巻を食べたりしませんでしたか？節分の次の日から暦の上では、春なのです。節分の次の日、何というか知っていますか？「立春」と言います。まだまだ寒い日が続きますが、この日を境に徐々に温かくなり、春の始まりとしています。

実は、この秋田県でも、徐々に春に近づいていることがあるのです。

皆さん、気付いていますか？

1月1日には、日の出が7時、そしてお日様が沈む時間、日の入りは午後4時26分でした。それが2月4日には、日の出が6時45分、日の入りが午後5時2分になりました。

日の出が15分早くなり、日の入りが36分遅くなりました。ということは、お昼の長さがこの1ヶ月ほどで51分も長くなったのです。みんなが勉強する時間割の1時間が45分ですので、それくらいお日様が出ている時間が長くなったということです。

毎日、少しずつ少しずつ変化して気付かなかったでしょう。

こうして春に向かって、この自然は一步一步近づいています。皆さんも自然の変化を感じ取りながら、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

さあ、これから、暦の上では2月19日「雨水」、3月6日「啓蟄」と変化しますよ。毎日が少しずつ変化して、本格的な秋田の春を迎えます。

1日1日、皆さんも少しずつ成長しながら、4月にそれぞれが新しい学年として今より更に立派な姿になることを期待しています。

2月、まだ寒いけれど、頑張りましょう。